

2022年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
特別講義 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	長濱和久			実務経験	有	職種	ディレクター/プロデューサー				
担当教員紹介											
長濱：放送業界で製作業務に従事していた ディレクター・プロデューサー											
授業概要											
通年のスケジュールが確保できず、なかなか学校に来ていただけない業界の一線で働く方々のお話を聞く。その業界の未来や、必要とされる人材についてなどの情報を得て、将来設計に役立てることが目的である。											
到達目標											
映像業界の現状を理解し将来の目標をより明確にする。											
授業方法											
講師が関わった映像や、パワーポイント資料を使いながら講義を進行する。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容にて評価 積極的な授業参加度、授業態度を総合的に評価									
履修上の注意											
授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料配布											
回数	授業計画										
第1回	業界で働くOBOGの就職秘話①			20代の卒業生を 2 ～ 3 名ゲストに招き、卒業後数年での業務内容やプロセスを説明してもらう							
第2回	技術系TVスタッフ①			誰もが知るTV番組を担当してきたカメラマンなど技術スタッフを招き、現状を知る							
第3回	技術系TVスタッフ②			誰もが知るTV番組を担当してきた編集マンなど技術スタッフを招き、現状を知る							
第4回	技術系TVスタッフ③			誰もが知るTV番組を担当してきたMAミキサーなど技術スタッフを招き、現状を知る							
第5回	技術系TVスタッフ④			誰もが知るTV番組を担当してきた照明マンなど技術スタッフを招き、現状を知る							

2022年度 日本工学院専門学校		
放送芸術科		
特別講義 1		
第6回	制作系TVスタッフ①	誰もが知るTV番組を担当してきた演出系のスタッフを招き、現状を知る
第7回	制作系TVスタッフ②	誰もが知るTV番組を担当してきた制作系のスタッフを招き、現状を知る
第8回	美術系TVスタッフ	誰もが知るTV番組を担当してきた美術制作、大道具などのスタッフを招き、現状を知る
第9回	技術系映画スタッフ①	誰もが知る映画を担当してきた照明技師など技術スタッフを招き、現状を知る
第10回	技術系映画スタッフ②	誰もが知る映画を担当してきた音声など技術スタッフを招き、現状を知る